

【9】設計全体に関すること

No	意見の概要	町の考え方
376	うちの子供を含め、小学生の子供達は放課後に花の丘公園や、東大跡地で遊んでいることが多いが、夏の猛暑の中で公園などで遊ぶのは危ないので、小学生の子供が集まれる児童館のような場所があるとありがたい。	ラディアンの中には子ども達も含めて、居場所となる様な空間を充実したいと考えています。新庁舎の周辺は、緑地や歩道、大型のひさしを用意して、散歩や休憩など誰もが快適に過ごせる空間にしていまいります。
377	住宅地を庁舎が囲む形になり環境が変わるのではないか。	周辺環境に配慮しながら進めてまいります。
378	とてもよい設計案だと思う。12年間もごたごたして残念でした。国の支援も大分あったらうに議会の真疑が理解しかねていた。	安全安心な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
379	子供からお年寄りまで居心地の良い場所として、子供が集まる施設(プールなど)を設置してほしい。二宮の中心なのだから、子供が、安心して遊べる施設を作り、バスで輸送出来るなど、子供が、新庁舎付近で安心して集まれる場所を作してほしい。子供が、ラディアンで遊ぼうって思える施設にほしい。お年寄りも休憩していこう。ラディアンまで散歩しにいこうと思え、二宮の住民がラディアンに集まる場所がいい。	本計画のコンセプトはラディアン周辺を町民の方々にとって居心地の良い場所としていくことにあります。子どもから高齢の方まで集い、憩える場所にしていまいります。
380	設計施工と入札について。今回の事業は規模も金額も大きいので承知していると思いますが設計を施工業者は別とし、決定については公開入札とすべきです。客観的視点で公明正大に行うべきです。	発注方法については、事業スピードや、事業者提案によるコスト低減を狙い、近年増えている設計施工一括発注方式(デザインビルド方式)を予定しています。事業者の選定方法については公募型プロポーザルを予定していますが、プレゼンテーションの公開なども検討してまいります。
381	実施設計者と施工業者が同じは公共団体の禁じ手である。	設計施工一括発注方式(デザインビルド方式)による発注は、自治体における昨今の発注方法として一般的なものです。
382	実施設計と施工業者が同一受注者は禁じ手。町民に多くの疑惑うむ、やめて欲しい。同一受注者だと工事変更、増額思うまま(恐れるのはダミー工事の存在)監督、指摘できなくなる。専門技術者いないと云うが県へ退職専門家2〜3名非常勤雇用(町職員一人分支出程度)県人事課も歓迎する。私(2級建築士、土木施工管理技士)も若かったらボランティアとして監督業ムしたい気持、町民にも同じ考えの人いると思う。尚、私は、「果樹公園県から買って新庁舎」「絶対反対」の旨、加筆しました。	【項番381】のとおりです。また、中立性を保ちつつ発注者の側に立って、設計・施工の各段階において、設計内容や工程、品質、コストなどのマネジメント業務(CM:コンストラクション・マネジメント)を別途委託します。
383	建設事業推進のための第三者委員会について。第三者委員会を設置して、委員会では忌憚のないところでの話し合いを行い答申してもらうようにすべきです。委員は「子育て、教育、保健、福祉、行政」の分野からとし、次世代を担う年齢層の町民を主軸にし、自由に意見が出せるように管理監督の地位にある人や指示命令や決済権限を持つ人、利害関係のある人は除いて下さい。	ご意見として賜りました。
384	二宮町で一番立派な施設であるラディアン近くに、庁舎、図書館、福祉施設などなるべく多く集めることは、業務効率化や防災の観点から賛成である。事業スケジュールと財源計画についてはお任せする。	安全安心な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
385	大河だったの葛川の河床のため耐震性が良くない場所はしっかりと対策してほしい。	地盤調査の上、適切に改良した構造とします。
386	前に向かって進んでください。	安全安心な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
387	各施設間の相互利用を考えると、出来るだけ施設を集約し利用者の利便性を良くする事が最善と考える。	敷地や建物配置、建築基準法を考慮しつつ利便性を最大限検討した計画としました。動線を十分確保し往来しやすい配慮をしました。
388	各施設への渡り通路の雨対策は？	新庁舎の北棟と南棟の間には、雨除けを設置します。
389	詳しい施設の状況を理解していないが、例えば太陽光を利用した電源コストの抑制などは当然そのひとつかと思う。近年では、従来の太陽光パネルではなく、処々まだ課題はあるようですが軽量で発電効率も高く開発されているペロブスカイト太陽光発電などが実用化されるようになっていきます。これらを新施設の建築の進捗に合わせて、開発企業と検討しながら屋上、壁等に美観を損ねないように配慮しながら、進めてもらいたいと願っています。併せてラディアンなども同様にこういう考え方を取り入れてリニューアルしてもらいたいと思っています。	新庁舎及び(仮称)福祉会館の建設にあたっては、太陽光発電の採用を検討しています。また、ペロブスカイト太陽電池などの新技術についても注視してまいります。なお、ラディアンについても検討したのですが、太陽光パネル設置に併せた高圧受電設備(キュービクル)の改修が必要となり更にコストがかかります。費用対効果を加味して今回は見送ることとしました。
390	現在、二宮町の公共施設(庁舎、ラディアン、福祉会館)は、適切に分散配置され、それぞれの機能を十分に満たしています。この分散化により、各施設が過度な混雑を避けることができ、効率的な運営が実現されています。一方で、ラディアン周辺に行政機能や公共サービスを集約する計画は、いくつかの重大な問題を引き起こす可能性があります。特に、以下の点について懸念があります: 1.動線の混雑:多くの人々が一箇所に集中することで、移動経路が混雑し、利用者の利便性が低下する可能性があります。特に高齢者や障がい者にとって、混雑した動線は大きな負担となります。 2.空間の過密化:多機能を一つの施設に集約することで、空間が過密化し、各機能の効率的な運用が妨げられる恐れがあります。これにより、利用者の快適性や安全性が損なわれるリスクが高まります。 3.自動車駐停車スペースの混雑化:集約による利用者の増加に伴い、駐停車スペースが不足し、周辺交通の混雑を招く可能性があります。これにより、地域住民や施設利用者にとっての利便性が大きく低下します。	町民サービスとしては行政機能が集約している方が利便性が高いと考えています。詰め込んで多機能化や複合化したものではなく、空間や動線等も十分なサイズで設計します。また、駐停車スペースについては、新庁舎として必要十分な駐車スペースを確保します。なお、交通シミュレーションの結果、役場の来庁車台数による周辺交通への影響は軽微であることが分かっています。
391	車いす生活者の視点からご検討いただきますようお願いいたします。現庁舎の最大の欠点は雨の時の来庁です。車を停車する場所に屋根(ひさし)が無いために車から車いすに乗り移るときにびしょびしょになってしまいます。新庁舎には雨でも誰もが濡れないような屋根付きエントランス、車寄せがあるようにお願いいたします。このことは生涯学習センター改修、(仮称)福祉会館についても同じことがいえます。	新しく建設する新庁舎と、(仮称)福祉会館については屋根付きの車寄せを設置します。
392	大規模な計画なのに民家のある中央部分の都市計画はどうするのか説明すべき。集約と言っているがこれでは点在。敷地内動線に距離があり利便性は高くない。	ご意見として賜りました。
393	駐車場の利活用方法を検討するというのが、全て検討したうえで計画は公表するもの。	新庁舎・ラディアン周辺の駐車場の基本的な考え方については、原則利用状況に応じた課金制とする予定です。(利用目的に応じて減免制度などを検討します)運用については基本設計(案)にお示ししているとおり、一体的な管理としつつ、デジタル化により機能性・利便性を向上します。
394	必要なことの為、ぜひとも進めて下さい。頑張ってください。	安全安心な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
395	私は難聴で補聴器を使用している聴覚障害者です。二宮町には残念ながら補聴機器ヒアリングループを設置した公的施設がありません。ラディアンのホールやミーティングルームを団体利用するときに携帯型のヒアリングループを毎回持ち込んでいて大変不便に思っています。今回の改修や新規建設にあたりヒアリングループの常設をお願いします。補聴器や人工内耳を使用している方やふえてきている高齢者の補聴器利用の促進につながり聞こえのバリアフリー化になります。 ①新庁舎の会議室(職員との会議に利用したい) ②ラディアンのホール及びミーティングルーム(多目的室) ③福祉会館 会議室大・小(福祉関係サークル活動などで利用したい) ちなみに海老名市は10年ぐらい前から総合福祉会館や文化会館に設置されています。厚木市も新設の施設にヒアリングループの設置が最近認められました。	議場などにヒアリングループを採用する予定ですが、具体的な場所については今後検討してまいります。
396	令和3年に行われた新庁舎・駅周辺公共施設再編のワークショップで出ている意見に対して現計画への反映が見えない、現町政が主体的に取り組みながらも町民の声を無視するなら町長の政治理念は破綻しているか崩壊している。町民主役や町民の声などのフレーズを使うべきではない。	令和3年度の新庁舎・駅周辺公共施設再編のワークショップでいただいたご意見をふまえ、新庁舎・駅周辺公共施設再編計画を策定しました。今回の基本設計(案)についても、新庁舎・駅周辺公共施設再編計画に基づき実施しています。
397	箱モノを建てるだけでにぎわいを生むことは出来ない。	安全安心なまちづくりをきっかけに、ラディアン周辺を二宮らしい居心地の良いエリアにすることを目的としています。
398	新しい新庁舎・ラディアンリニューアル等楽しみにしている。駐車場が点在しているが一か所ですそれぞれの空き状況が分かるような表示板は設置するのか。(来庁者は皆近くの駐車場に停めたいはず)。駐車スペースがなくウロウロするような車両が無いよう配慮してほしい。	駐車場については一体的な管理として共通の料金体系や、満空表示やスマホによる空き状況の確認、キャッシュレス決済の導入など、町民の方の利便性が高まるようにしたいと考えています。
399	新たに建設する新庁舎・福祉会館について、学習センター「ラディアン」のような愛称は募集するのか。ネーミングライツでも良いが、愛称があった方が町民の愛着が増すと思う。	新庁舎には愛称の予定はありませんが、(仮称)福祉会館は未定です。ご意見として賜りました。
400	公衆Wi-Fiは設置されるのか。3施設を含めた広域で整備されていると使いやすいです。(同じ回線・パスワードで)	ラディアン内には引き続き設置する予定です。新庁舎、福祉会館については、検討してまいります。
401	スケジュールの件。一日でも早い完成を期待している。	安全安心な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
402	今回提示された新庁舎建設及び周辺施設の改修計画は大反対である。背のびせず、二宮町の実状に合ったプランを練り直し、進めて欲しい。反対意見を無視することなく、逆っているのでなくいいものをつくりたいという住民の想いを大切に虚心坦懐検討し直して欲しい。自己顕示欲でなく住民が納得、喜ぶ姿を第一に…。それこそ、それが誇れるものである！！	ご意見として賜りました。

No	意見の概要	町の考え方
403	大反対。計画を破棄して、一から再考せよ。将来に禍根を残さぬために。住民への丁寧な周知徹底が図られていない。なぜ新庁舎、福祉会館、ラディアン改修が必要なのかについての根本的な事業の説明と周知がなされていない。	これまで設計(案)については、広報紙及び町ホームページへの掲載、移動町長室での説明、ラディアン展示ギャラリーでのパネル展示及びオープンハウス型説明会の実施、希望者への個別説明会の開催などにより周知を図ってまいりました。今後も町民のみな様への周知を図りながら取り組みを進めてまいります。
404	町民に十分な説明。このような大規模計画を民意無しで進める事が信じられません。町民に賛否を問うべき。	【項番403】のとおりです。
405	こんなに沢山のことをやるなら住民の1人1人にきちんと説明をしてもらわないと納得いかない	【項番403】のとおりです。
406	候補地として本当に果樹公園が適切なのか丁寧な検討がなされていない。町の中心に位置する緑化公園は市民のゆとりと憩いの空間であり長い年月をかけて生まれた町の貴重な公共的財産である。それを潰してまで役場とすることの是非はもっと厳しく問われるべき。	令和元年の基本構想を策定する際、以前の計画地である町営第一駐車場については、洪水浸水想定区域であることから、例え様々な対策をとったとしても万が一のリスクが心配であり不適との声を受け、浸水リスクの無い果樹公園に変更しました。この経緯を踏まえ、果樹公園に建設するための設計費について予算を議会に承認いただいております。
407	既存施設の再利用を可能な限り考えるべき。あまりにも既存の施設を粗末に扱い新しい箱物を建てる事ばかりを考えている。それによって、旧市庁舎や旧校舎、温水プール、老人憩いの家など、今や町中に粗大ゴミが散乱するような惨状だ。町が美しくない。あたかも古いおもちゃに飽きて新しいおもちゃをおねだりする愚かな子供のような行政だ。でなければ業者への利益誘導や政治利権がらみなのではないかと邪推してしまう。	町内に廃校や空き教室はなく、老人憩いの家についても移転後に解体する予定です。町民温水プールについては、今年度市場調査を実施し、民間事業者の活用可能性を検討しています。
408	日本全体が急激な人口減に見舞われており二宮も例外ではないどころか消滅可能都市とされたこともある。そんな町が将来にわたる財政計画に示された膨大な予算に耐えられるとは到底思えず恐怖さえ感ずる。	「令和6年度二宮町財政見通し」で令和15年までの財政状況の見通しをお示ししました。財源を工夫することで、町民サービスが低下することなく建設可能と考えています。また、庁舎建設に伴い新たに町民税が増えることはありません。今後も、財政運営について過度な負担が生じない様に進めてまいります。
409	各施設に下記設備の配置をお願いします。子どもトイレ(2~4歳くらいの子どもが使えるトイレ)女性専用の授乳室(トイレとは別の場所にして下さい、調乳器も置いてほしいです)。男女共に入れるミルクや離乳食を与えられるスペース(電子レンジがあると嬉しいです)。男女ともに入れるオムツ交換ルーム	オムツ交換も可能な授乳室について新庁舎、ラディアン、(仮称)福祉会館に設置します。調乳機や電子レンジについては衛生管理が難しいため設置は考えていません。子ども専用のトイレ設置は空間的に難しいため子ども用の便座を配置する考えです。
410	庁舎の「質実剛健」、生涯学習センターの「ONE PARK」のコンセプト、テーマいずれもとても良いと思います。町民が集える場所になりそうで楽しみです。ぜひ完成後も、町民のアイデアが集まりやすく、発展し続けられるような仕組みを作って、アップデートし続ける施設であってほしいと願います。	ご意見として賜りました。
411	晴れの日だけでなく、雨の日でも町内で素敵な時間を過ごせるような施設になりそうでありがたい。細かい施設の内容は今後検討が行われるのかもしれませんが、(現在毎日酷暑なこともあり、)ラディアン前の？？広場あたり(?)に噴水でも小川でもミストでも良いので、涼を提供してくれる場所が欲しい。町内のプールも減り、真夏にも町内で過ごせる場所があると嬉しい。	公共施設の集まる場所として、イベントを開催しやすいレイアウトとしました。水に関する施設は消毒等の衛生設備も必要となることから、設置は難しいところですが、ひさしや屋根を大きく設置することで、周辺の施設利用者の休憩スペース等を設けたいと考えています。
412	建物老朽化に伴う、公共行政機能の将来構想については、教育関係を小中一貫にして東大跡地に集約。スクールバスシステム他(全町の小中を集約)。二宮小学校跡地に新庁舎、福祉会館建設。が最も好ましいと考えてきました。小中一貫校システム化には多大なバリアーがある事も認識しますが、最小財源で最大投資効果を求めたいものです。わざわざ土地購入までして新庁舎建設するのには、反対です。ムダ使い！！	現在、町内に廃校や空き校舎はありませんが、町の教育がどうあるべきかという視点から小中一貫教育推進計画を基に研究会を設置して検討を進めています。令和6年度中に、その研究会からの提言を受け、今後、教育委員会で具体化していきます。その結果について、地域の方々に説明し、ご理解を得るためには相当の時間を要します。また、令和元年の基本構想を策定する際、以前の計画地である町営第一駐車場については、洪水浸水想定区域であることから、例え様々な対策をとったとしても万が一のリスクが心配であり不適との声を受け、浸水リスクの無い果樹公園に変更しました。この経緯を踏まえ、果樹公園に建設するための設計費について予算を議会に承認いただいております。
413	ラディアン周辺行政機能等集約基本設計(案)に反対します。ラディアン周辺が浸水及び土砂災害警戒区域である事。果樹公園の樹木を切り倒し自然豊かな住環境を奪い、様変わりさせる。	新庁舎建設地である果樹公園は浸水想定区域ではありませんが、周辺においても1000年に1度の確率と言われている「想定最大規模」の自体が発生しても、2時間程度で解消することが分かっています。また、建設予定地に土砂災害特別警戒区域が近接していることについては、計画建物を崖影響範囲外とすることや、万が一の土砂災害に備えて斜面に近い北東側に堅牢なRC壁を設ける計画としております。なお、果樹公園は憩いの空間として広場等をできるだけ残してまいります。
414	まだまだ検討・議論すべき事などたくさんあるのではないのでしょうか？	平成30年度より、議会はもとより、町民アンケートやワークショップ、地区との意見交換など、多くの議論を重ねてまいりました。町ホームページでご確認ください。
415	ラディアン周辺行政機能等の建設において、ガラス張りや螺旋階段を取り入れた構造にする計画であると同いました。正直、自分自身が建設予定の行政機能を使用する機会がこれまであまりなかった点と、行政機能は商業施設とは異なり集客が目的となる施設ではないため、見栄えを意識する必要はないのではないかと感じております。そのため、ガラス張りや螺旋階段といった複雑な構造は取り入れず、なるべく費用を抑えて建物を再構築した方が良いと考えております。私と同様に反対意見が多いと伺っております。多くの反対意見を押し切ってまで高い費用での建設を実行することは、町民からの信頼を失うことに繋がると思います。町民にとっても議会にとっても良い方向になることを願っております。	今回の計画に螺旋階段の予定はありません。また、ガラス張りもなく、メンテナンスや省エネルギー性能、コストを最優先にし、デザイン性を抑えたプランになっています。
416	二宮町の今後について。今回の建設等事業は将来の二宮町のあるべき方向を基軸にして進めるべきです。二宮町の活性化と財政改善の方法には企業誘致や観光地等といういろいろありますがリスクを伴います、二宮町の地域性や自然環境から将来もベッドタウンとしての町づくり構想で良いとは思いますが、住民の転入を進めるための具体的な方策は「子育てと教育そして保健と福祉」の町造りであると思います。この行動に沿って庁舎や会館建設とラデアンのリホームを計画して下さい。	町づくりの基本方針である総合計画、総合戦略に基づき、関連計画を踏まえて検討を重ねてきました。今回の基本設計(案)はそれを具体化したものです。
417	施設の近隣住民は体調の良い人ばかりではないので、施設が大きくなる分、工期が長びき、工事中の騒音に悩まされる時間がのびる。たまたに、二宮町にくるだけのような、町議会議員の方々や町長も、もし、自分の家の隣に、突然必要以上に立派な建築物ができることになれば、どう考えるのか。自分のこととして考えてみてほしい。二宮町の若年層の人口が突然増える予定でもないのであれば、コンパクトな建築、コンパクトな予算で進めてほしい。これまでの静かな住環境が脅かされ、税金も増えるのでは、二宮町から転出した町民も出てくるだろう。	工事の期間中、近隣の方には誠に申し訳ございませんがご迷惑をお掛けすることもあるかと思います。できる限り、騒音や振動の少ない工法を採用してまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。具体的に工事スケジュールが見えてまいりましたら、改めて近隣周知をさせていただきます。なお、この事業により町民税が増えることはありません。
418	新庁舎建設・福祉会館・ラデアンの建設計画に反対。反対理由。1.人口が減少しているのに設備拡大はなし2.金額が大きく将来負担が心配3.果樹公園を潰すのは自然破壊4.行政施設をまとめる必要なし。小さな町なのだから5.現状の町所有土地(空地)を活用すべき	「令和6年度二宮町財政見通し」で令和15年までの財政状況の見通しをお示ししました。財源を工夫することで、町民サービスが低下することなく建設可能と考えています。また、庁舎建設に伴い新たに町民税が増えることはありません。今後も、財政運営について過度な負担が生じない様に進めてまいります。また、令和元年の基本構想を策定する際、以前の計画地である町営第一駐車場については、洪水浸水想定区域であることから、例え様々な対策をとったとしても万が一のリスクが心配であり不適との声を受け、浸水リスクの無い果樹公園に変更しました。果樹公園は憩いの空間として広場等をできるだけ残してまいります。現在も行政機能が分散していることで手続きによっては施設間の移動が必要になるなどの不便が生じています。そのため、新庁舎建設にあわせて行政施設を集約することは、町民の方々の利便性の向上につながるため必要と考えています。
419	町民が日頃集うことの出来る場所として、スーパーマーケット・コンビニ・ファミリーレストラン等の誘致があつてこそ、「魅力ある行政地域」となり、事業コストの理解が町民から得られるのではないのでしょうか…	コンビニエンスストア各社へ出店について打診しましたが、難しいとのことでした。町内には同業の施設もありますので、公共事業としての必要性は無いと考えます。
420	賛成します。私見。町の予算について私たちが選んだ議員さんたちが意見を出し合って二宮町の将来を見据え、懸命に議論されて、予算案に決まったことと思います。この案に反対するつもりはありません。細かいことはいろいろあるでしょうが、限られた予算の中で万人が納得できる案は難しいと思います。	安心安全な町づくりのため、計画に沿って進めてまいります。
421	駐車場内はスピードを出せないように歩行者の横断箇所には段差のようなものを設置して欲しいです。また、分かりやすい一方通行の表示をつけて欲しいです。	駐車場の再整備の際には、場内でスピードが出せないレイアウトを検討します。
422	図書館リニューアルの一部に隣接、〇〇邸へ売却依頼されたら如何か？町は、いつも買収を嫌う体質、なおされたら…土地開発公社の積極的な活用努力を乞う。果樹公園を買うより新地開拓の気構え大切。法ム局北側山を買収し町有地不足のラディアン周辺に対処して欲しい。町は買収の努力に汗を流して欲しい。町民、相手が町なら納税猶予もあり承諾しやすい	現在、民有地の取得は考えていません。

No	意見の概要	町の考え方
423	まずは二宮町の基本理念に則って全ての案を考えるべきである。拝見する限り今回の基本設計が二宮町の理念に沿っているとは考えにくいので、実施設計に向けて意思統一を図るべきと考えます。予算のことがネックだと思いますが、事業を進めるにあたり公募型プロポーザルやPFIを活用するなど官民連携の進め方は考えられないでしょうか？平成29年度の報告書では現実味がないような書き方をしていますが、それはひと昔前のこと。子供達に残す借金は少ない方がいいに決まっていますが、だからと言ってただ受けばいいというものではないと思います。つくるからにはこれからの時代、公の場であっても魅力的で採算も見込めるようにすべきです。例えば武雄図書館やオガールプロジェクトなど民間や町民の知恵を借りて成功している事例もあります。分からない時は銀行の中にも相談に乗ってくれる地方再生を受け持つ方もいます。私ごとですが、以前は公共事業を請け負う会社に勤めていました。大金(税金)をかけてもうまく使われない箱モノが多くあることに、まだ大学出たての若輩者でありましたがとても矛盾を感じておりました。今ならまだ基本設計なので立ち返れます。実施に向けてもう一度、立ち止まって二宮らしく魅力ある場にできるよう考えるべきだと思います。私が認識している『基本理念』は以下の通り。A 豊かな自然環境を守ること、B 町民と行政が力を合わせること、C 郷土愛を深め自然を愛すること、D ふれあいを深めること、E 良習を育み住み良い町にすること、F 幸せを願い健やかで明るいこと、G 教養を高め文化のかおる町にすること	ご意見として賜りました。なお、今回の設計事業者はプロポーザルにより決定しています。PFI事業につきましては全体事業費が大きくなる傾向にあるため今回は採用していません。
424	①新たに建設する施設は、ただライフサイクルコスト低減を目指すのではなくできるだけ持続可能な場であるべき(A、E、F)。新庁舎のフレキシブルなレイアウトができるものとすることは賛成です。災害の拠点にすることも賛成です。その為、動線が滞らないように道を作ることにについても賛成です。持続可能であり災害拠点となるための施作はどのように考えていらっしゃいますか？私が思い描くのは、水や食料の備蓄だけでなく、コンポストがあり、土と作物があり、発電ができ、雨水が循環し電気に頼らずに煮炊きでき、人や動物の避難の場としても可能な場。また、駐車場には電気自動車の充電スポットがあるべき。	新庁舎は、災害発生後3日間(72時間)、外部からの支援が無くとも活動のできる発電機設備や緊急排水排水槽を設けるとともに、飲料水、雑用水についても確保する計画としています。電気自動車の充電スポットについても設置する予定です。
425	②「住み良い町」とは住民が心身共に健やかに暮らせる場所。また、「住み良い町」とは「住み良い家」の集合体と言える、暮らすことの芯となる部分を具現化する場であるべき自然を身近に感じることができる場であること(A、C、E、F)建物だけでなく公園もそばにある立地を利用し施設一体的に用途を考えるべき。新しい施設には環境に配慮した素材を使用し、こんな家だといったと思うようなくつろげる空間を設ける。町民それぞれが無理なくスモールサーキュレーションに取り組めば自ずと町全体も循環型の住みよい場となる。そのための町としての基準を示す場にすべき(コンポストは推奨するだけでなく実際に使用している場が見れる。季節感ある植物を配する。小さくても野菜や果物などが取れる畑を作る。	新庁舎は、イベント時などに周辺の施設との一体利用が可能なレイアウトを検討します。建材や内装については、費用面や維持管理のしやすさなども考慮しながら検討してまいります。
426	③町民と行政が近くなるような空間、運営を心がけるべき町民(赤ちゃんからお年寄りまで。学生も含む)が気持ちよくコミュニケーションが取れる場所にすること(B、D、E、F、G)。ラディアンのリニューアルには賛成です。福祉会館が新庁舎に近いことは災害の観点からも賛成です。子供のことなどデリケートな相談窓口を南棟として別棟にすることも賛成です。現在はラディアンは自動販売機のバンのみなので滞在性は低い。居心地良く滞在性を高める為にも食堂は不可欠。(二宮らしく地産地消を掲げ健康に配慮した食堂にすべき。場所柄、犬と散歩する人も多いのでテラス席もある空間だとひらかれた場となる)居心地のいい椅子やテーブルを配し井戸端会議的に語らえる場をあちらこちらにつくる。勉強、仕事にも使用できる場を作ると共に、町民や二宮町で事業をする人向けにスタートアップ施設(シェアオフィスやシェアキッチンなど)を整える。社会課題の解決のみならずビジネスとして後押しできるような場を創出する。	コンビニエンスストア各社への出店について打診しましたが、難しいとのことでしたので、事業の採算性は厳しいようです。飲食スペースとして、新庁舎内に「ともしびショップ」を設置します。居心地の良い空間づくりについては、外構のレイアウトや什器の配置なども含め、今後検討してまいります。
427	④「文化がかおる町」とは何か？を考えるとそれは「人と歴史」に他ならない。伝統文化を大切にすると共に音楽やアートに接する場を多くすべき(B、C、D、F、G)。空間作りには積極的に町民とコラボレーションすべき。二宮には日本が誇る色々な作り手が在住。例えば、アーティスト、彫刻家、陶芸家、木工作家、家具職人、織作家、などなど。音楽や食、伝統文化に纏わる方々もご存知の通りたくさんいらっしゃいます。他にない町民による町民の為の空間を創造できるポテンシャルのある町。宿泊設備を完備する必要がある。町の交流や農業体験に来ている方々、町で活動している方々が必要な時、泊まる施設がないことを解消。	ご意見として賜りました。なお、町として宿泊施設を整備する予定はありません。
428	意見募集の資料が設計事務所名であり、町の意向が含まれているのかよくわかりません。なぜ町名記載の資料が作成されていないのでしょうか。	基本設計委託業務の成果品という位置づけのためです。町名については、記載いたします。
429	基本設計案、読みました！町のこと考えてくださりありがとうございます。 新しい庁舎や福祉会館、ラディアンのリフォームなどとても魅力的です。しかし、これから人口が減っていった、借金ばかりが残ってしまい、それを子どもたちが背負っていくのかと思うと、大丈夫かなと心配になってしまいます。あとは、駅前にスーパー、体育館も、欲を言えばつくってもらいたいですけどね。	ご意見として賜りました。